

マツダロジスティクス株式会社



■所在地 広島県広島市

■業種 運輸業

■従業員数 1,912人 (男性1,527人、女性385人)

両立支援の取組

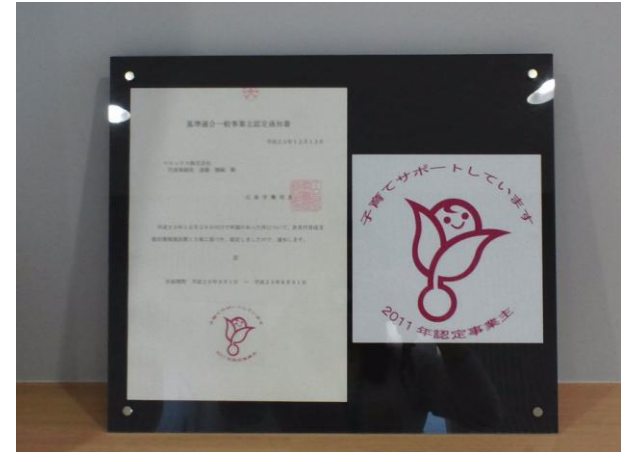
取組当初から、「くるみんマークの認定」を目指して、
家庭と仕事の両立支援に取り組んできました。

【取組項目】★育児休業取得率の向上 (男性1人以上、女性70%以上)

★子どもを育てる社員が利用できる制度の充実

★時間外労働の削減(「ノー残業デー」を設定)

今後も、従業員が働きやすい職場づくりを推進するとともに、明るく豊かな地域社会づくりに貢献したいと思えます。



育

育児休業取得者から一言

取得期間 1週間

所属 人事部 宮崎 和成



育児休業を取って、一番良かったことは、妻と子供との時間を取れたこと、また育児に向き合えたことです。通常の土、日曜だけの休みでは、なかなか経験できないことがあります。私が育児休業を取ったタイミングもよく、妻が出産後、動きにくい時でもあり、とても辛い時でしたので、自分が手足となって動けたことも良かったと妻本人から聞きました。今でも、あの育児休業を取っていて本当に良かったと思っております。

ト

トップから一言

役職名 代表取締役社長 遠藤 健嗣

少子高齢化が急速に進む中、企業にとっては職場活性化や人財確保の面で、男女共に家庭と仕事を両立できる環境を作る必要に迫られています。当社では「男性を含めた従業員の働き方の見直し」や「仕事と子育ての両立支援」など様々な職場環境整備の取組を行った結果、平成20年の取組開始以来、2名の男性が育児休業を取得しました。これからも、従業員に両立支援制度の周知をし、働きやすく活力のある職場風土の醸成に取り組んでいきます。

私たちは、子育てサポート企業です。

マツダロジスティクス株式会社

1 認定を受ける対象となった一般事業主行動計画

1 計画期間 平成20年9月1日 ～ 平成 23 年8月31日 3年間

2 内 容

子育てを行う労働者等の職業生活と家庭生活との両立を支援するための雇用環境の整備

目標1 計画期間中に育児休業の取得状況を、男性1人以上、女性は70%以上にする。

<対策>平成20年 9月～ 「男性育児参加促進事業」の取組が2年目を迎えることもあり、男性社員が育児休業を取得できること等について、2年目の取組内容とあわせて、社内報等を通じて経営者のメッセージとして伝える

目標2 小学校に入学するまでの子どもを育てる社員が利用できる次のいずれか1つ以上の措置を実施する。①短時間勤務制度 ②フレックスタイム制度 ③始業・終業時間の繰上げ又は繰下げ制度 ④所定労働時間を超えて労働させない制度

<対策>平成20年 9月～ 制度内容の検討
平成21年 4月～ 制度を充実し、従業員に周知

働き方の見直しに資する多様な労働条件の整備

目標3 時間外労働の削減のためノー残業デーを設定し、全社的に展開する。

<対策>平成20年 9月～ 残業時間の現状を把握し、部署ごとの設定日などを検討する
平成20年10月～ ノー残業デーを全社的に導入し、従業員に周知・実施する

2 計画期間中の育児休業取得者数

男性 2人 女性 11人

3 認定マークの活用事例

- ・ 認定証とくるみんマークを、お客様・従業員の目のつく本社正面玄関に掲示し、社内外に広く公表しています。
- ・ ホームページにくるみんマークを掲載し、「認定企業」であることを対外的にアピールしています。
- ・ 名刺にくるみんマークを貼付し、「子育てサポート企業」としてお客様に周知すると共に、イメージアップアイテムとして活用しています。